

前進座公演

左官長兵衛
藤川矢之輔

和泉屋手代文七
忠村臣弥

女房お兼
早瀬栄之丞

娘お久
有田佳代



江戸っ子たちの心根が沁みる
おかしく、しみじみ、
晴れやかな舞台

三遊亭圓朝原作 平田兼三脚色

「ぶんしちもっとい」

人情噺 文七元結

併演
歌舞伎の業つち



山崎辰三郎



武井 茂



2021年1月27日(水) 【開演時間】 午前の部 11:00 / 午後の部 14:30
※上演時間 約2時間20分(休憩含む) 予定

小金井 宮地楽器ホール大ホール JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前
(新宿より快速27分)

【ご観劇料金(全席指定・税込)】A席 6,500円 / B席(2階左右バルコニー席) 4,000円

【お問合せ】 前進座 ☎ 0422-49-0300 (平日10:00~17:00 土日祝・年末年始休) ■ 前進座Webサイト <http://www.zenshinza.com/>



和泉屋手代文七
忠村臣弥



蔭頭伊兵衛
藤井偉策



佐野槌抱新造花香
上滝啓太郎



女房お兼
早瀬榮之丞



家主甚八
松涛喜八郎



佐野槌若い者藤助
柳生啓介



左官長兵衛
藤川矢之輔



佐野槌女主人お駒
山崎辰三郎



和泉屋清兵衛
武井茂



佐野槌娘分お光
清水麻美



町人
和田優樹



佐野槌抱新造侍人
玉浦有之祐



娘お久
有田佳代

人情噺 文七元結 一幕四場

原作……………三遊亭 圓朝 照明……………桜井 真澄
脚色……………平田 兼三 音楽……………杵屋 佐之忠
演出進行……………小野 文隆 音楽助手……………杵屋 佐之義
美術……………熊野 隆二 舞台監督……………中橋 耕史
美術補……………高木 康夫

落語でも御馴染み、三遊亭圓朝の人情噺を芝居にした、笑いと涙にあふれた傑作。前進座では一九四七年の初演以来、八百回を超えて上演されてきた人気演目です。長兵衛に扮するのは当たり役とする藤川矢之輔。忠村臣弥の文七は回を重ねた持ち役、有田佳代のお久は東京初お目見えです。長兵衛の女房お兼を早瀬榮之丞が初役にて勤めます。いじらしい真心に泣き、引つ込められない意地に笑い、いかにも江戸っ子らしい登場人物たちが繰り広げる、心うるおす一幕をお楽しみください。

【あらすじ】左官の長兵衛(矢之輔)は、腕はいいがバクチと酒にかまけて稼業はほったらかし。女房お兼(榮之丞)との間には喧嘩が絶えません。娘お久(有田)は、そんな不和に心を痛めて、自ら吉原の遊女屋佐野槌に身を売って金を拵えようとします。娘の孝行に打たれた長兵衛は、すっかり目が覚め、懸命に働いて一年のうちに迎えるべくと誓い、佐野槌から五十両を借り受けます。その帰り道、身投げしようとしている若い男文七(臣弥)を助けるのです……。

歌舞伎の楽しさ

歌舞伎は、私たちの祖先が独自の様式を創り出し、庶民に愛されてきた世界に誇る日本の宝です。二〇〇九年には、ユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。お芝居をご覧いただく前に……歌舞伎のあれこれ、立ち廻りに女方、音楽や舞台機構のことなど——俳優たちが実演を交えながら語る、面白くてタメになる歌舞伎入門講座。

(『文七元結』に先立っての上演です)

2021年1月27日(水) 小金井宮地楽器ホール大ホール

東京都小金井市本町 6-14-45 ☎ 042-380-8077

《開演時間》 午前の部 11:00 / 午後の部 14:30

上演時間 約2時間20分(休憩含む) 予定

《ご観劇料金》 A席 6,500円 / B席 4,000円(2階左右バルコニー席)
(全席指定・税込)

2020年12月8日(火) 発売開始



- JR中央線「武蔵小金井駅」南口 駅南
- 小田急、関東、西武、京王バス「武蔵小金井駅」下車

お申込み

■ 前進座 チケット専用

0422-49-0300 (平日 10:00 ~ 17:00)
土日祝・年末年始休

■ 前進座 Webサイト <http://www.zenshinza.com/>

〈新型コロナウイルス感染症への対応について〉

- 公演にあたっては、政府・自治体、および施設や業界団体のガイドラインに沿って、感染防止のための諸対策を講じて参ります。
- ホールのガイドラインにそって、前後左右を空けた座席配置で販売いたします。なお今後、客席数制限が緩和された場合は、空席を追加販売することもございます。ご了承下さい。
- 感染症のまん延状況およびその対策により、止むを得ず公演の開催が中止となる場合もあり得ます。その際は前進座ウェブサイト等でお知らせいたします。